

平塚市ごみ通信

回 覧

第 7 号

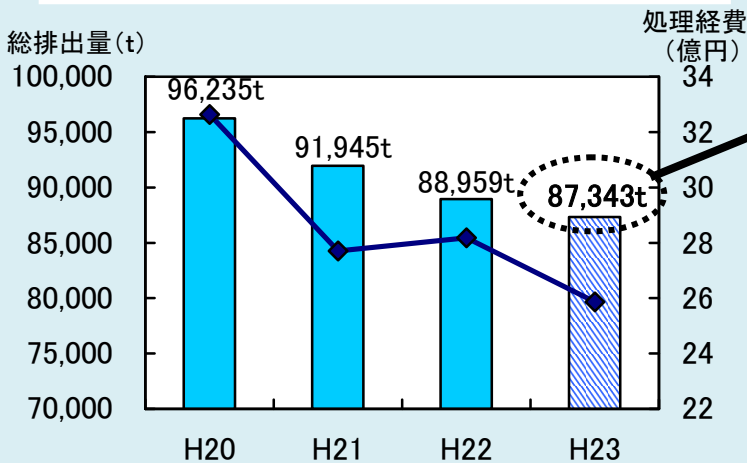
平成24年11月1日発行

発行 平塚市 環境部 資源循環課（平塚市浅間町9-1）
TEL：0463-21-9763（直通） FAX：0463-21-9603

（平塚市のホームページでも掲載しています）<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/shigen-j/gomi-top.htm>

平塚市のごみ処理状況

平塚市のごみの総排出量と年間処理経費



総排出量(単位:t)
棒グラフ・左目盛り

処理経費(単位:億円)
折線グラフ・右目盛り

87,343tの内訳

ごみの種類	量(t)
燃せるごみ	60,002
燃せないごみ	4,248
資源再生物	17,799
臨時ごみ・大型ごみ	329
有害ごみ	69
直接搬入ごみ※	4,896
合計	87,343

※処理施設に直接持ち込まれたごみ

ごみの排出量は皆さまのご協力

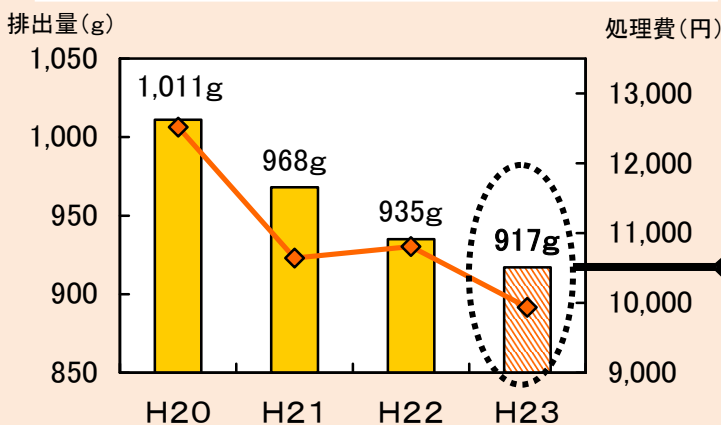
により**減少傾向**です。

引き続きごみの減量・分別にご協力下さい。



市民一人あたりにすると？

市民1人のごみの排出量と年間処理経費



一日あたりの排出量(単位:g)
棒グラフ・左目盛り

年間処理経費(単位:円)
折線グラフ・右目盛り

1日に市民1人あたりが出した

ごみの量

➡ **917g**

1年間に市民1人あたりに要した
ごみの

処理経費

➡ **9,938円**

※処理経費は処理及び維持管理費です。

資源再生物の出し方、確認しましょう

プラクルの出し方


プラクルとして出せるのは  マークの付いた物だけです！


- ①洗って汚れをとる ②透明・半透明の袋に入れて

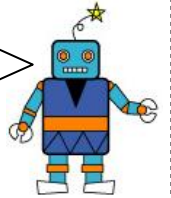


指定の収集日・ステーションへ



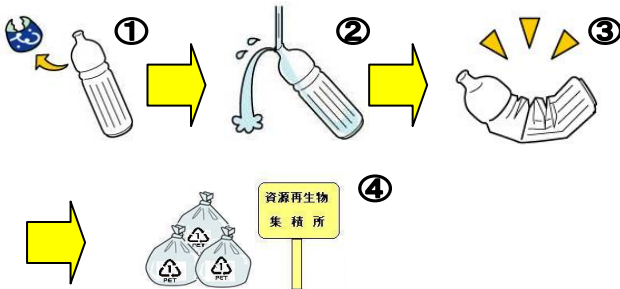
 マークのないプラスチック製品は **燃せないごみ** に出して下さい。

 マークよく確認してね！



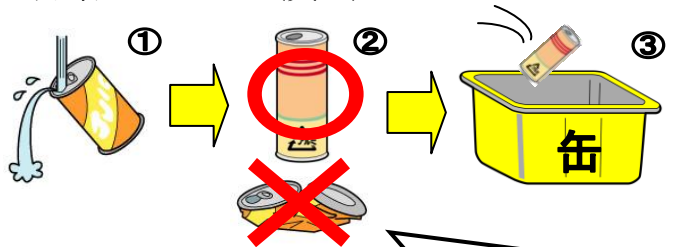
ペットボトルの出し方

- ①ラベルとキャップ(プラクル)を取りましょう。
②中をすすぐ
③ **つぶす**
④透明・半透明の袋に入れ、指定の収集日・ステーションへ



缶類の出し方

- ①缶は中をすすぐ
② **つぶさない**
③指定の収集日・ステーションの缶専用コンテナ（黄色）へ



缶がつぶれていると中間処理の過程で上手く圧着・成形ができなくなります。缶はつぶさないようご協力下さい。

平塚市では家庭用電動生ごみ処理機の購入費の半분을補助しています！（補助上限3万円）



乾燥型・堆肥型・消滅型と種類があります

～乾燥型処理機の場合～

- 値段：5～9万円
- 電気代：20～35円/回
- 減容率：約1/7

(※各種メーカーにより異なります)



～補助金交付までの流れ～

補助金申請⇒交付決定⇒購入⇒報告
⇒補助金振り込み

生ごみの減量に 生ごみが資源に 台所が清潔に

詳細は平塚市のホームページまたは資源循環課にお問い合わせ下さい

TEL:0463-21-9763